

【参考】

一部修正する場合があります。

知ろう！心のバリアフリー

1. いろいろな人がいることを知る

～世の中に同じ人はいない。みんなそれぞれなやみや^{こま}困っていることがある～

人はだれもが^{ちが}違っている

社会(世の中)に、あなたと同じ人は一人もいません。それぞれ^{とくせい}特性・^{こせい}個性があります。



<話す内容>

- ・「見た目で分かりやすい特性・個性」から学ぶ。

・お年寄り、小さい子どもを連れている人、お腹に赤ちゃんがいる人、右利きの人、左利きの人、身体に障がいのある人、ケガをしている人、外国人など。

・外国人は、見た目だけでなく文化や宗教の違いがあることも触れ、次ページの「目で見ても分かりづらい特性・個性」につなげる。

《児童にやってもらいたいこと》

- ・スライド例以外に、どのような特性・個性を持った人がいるか、児童に考えてもらう。

【ポイント】

・学校やまち中に様々な特性・個性を持った人がいることを伝え、児童と関係ない世界の話ではなく、自分ごととして捉えてもらう。

見た目では分かりにくい^{とくせい こせい}特性・個性

社会(世の中)に、あなたと同じ人は一人もいません。それぞれ^{とくせい こせい}特性・個性があります。



自分にも当てはまる
^{とくせい こせい}特性・個性はあるかな？
自分にはない
^{とくせい こせい}特性・個性はどれだろう？



<話す内容>

- ・特性・個性には「見た目では分かりにくい特性・個性」もある。

・おなかが痛くなりやすい、ペースメーカーを付けている、色の見え方がちがう、緊張しやすい、過度に心配してしまう、大きな音が苦手、忘れ物が多い、など。

《児童にやってもらいたいこと》

- ・スライド例以外に、どのような特性・個性を持った人がいるか、児童に考えてもらう。
(味覚障がい、睡眠障がい、更年期障害など)

【ポイント】

- ・内部障がい、精神障がい、発達障がいについて伝える。

こま
困っていることは一人一人ちがう

とくせい こせい
特性・個性は一人一人ちがうので、困っていることも一人一人ちがいます。

①～③の人たちは、どのような特性・個性を持っていて、何に困っているのでしょうか？

①

ここにある、このころ。

やさしさの巡る街、茅ヶ崎



茅ヶ崎市バリアフリー基本構想推進協議会市民部会
イラスト：Loose Drawing

②

ここにある、このころ。

やさしさの巡る街、茅ヶ崎



茅ヶ崎市バリアフリー基本構想推進協議会市民部会
イラスト：Loose Drawing

③

ここにある、このころ。

やさしさの巡る街、茅ヶ崎



茅ヶ崎市バリアフリー基本構想推進協議会市民部会
イラスト：Loose Drawing

<話す内容>

- ・特性・個性が人によって違うということは、困っていることも一人一人違う。

《児童にやってもらいたいこと》

- ・①～③は、どのような特性・個性を持っている人が、どのようなことに困っているのか、考えてもらう。

【ポイント】

- ・ヘルプマークについても触れる。

2. 「バリア」を知る

とくせい こせい こま
～特性・個性があるから困りごとがあるのではない～

^{こま}なぜ^{こま}困りごとが起きるのか（１）

^{こま}困りごとが起きてしまうのは、

$$\text{とくせい} \quad \text{こせい} \quad \text{こま} \\ \text{人の特性・個性} \times \text{社会(世の中)} = \text{困りごと}$$

<話す内容>

- ・「一人一人が持つ特性・個性」と「社会（世の中）」が相互作用して「困りごと」になる。

※次のスライドで具体的に説明するため、このスライドでは、抽象的な説明となっている。

なぜ^{こま}困りごとが起きるのか（２）

^{とくせい} ^{こせい} 人の特性・個性	×	社会(世の中)	=	^{こま} 困りごと
車いすを使っている	×	^{かいだん} 階段しかない	=	^{いどう} 移動できない
色のちがいが 分かりにくい	×	黒板に 白い文字と黄色い文字が 書かれている	=	大事なところが 分らない
^{しょう} せいしん障がい	×	何をするか分らない	=	さけられてしまう

^{とくせい} ^{こせい}
特性・個性のある人にとって、かべになったりじゃまになったりするものごと

<話す内容>

- ・困りごとは、一人一人が持つ特性・個性と社会（世の中）がかけ合わさって生じる。
- ・さまざまなバリアがあることについて、例を交えつつ説明する。

- ①物理的なバリア→目に見える物によって生じるバリアのこと。（例）車いす使用者にとっての段差
- ②制度的なバリア→決まりごとによって生じるバリアのこと。（例）かつて女性には選挙権がなかった
- ③情報面のバリア→情報の伝え方が限られているため生じるバリアのこと。（例）学校からのお知らせが放送だけで伝えられ、聞こえない人に届かないこと。
- ④意識上のバリア→一方的な思い込みや無関心などによって生じるバリアのこと。（例）男性は泣いてはいけない

《児童にやってもらいたいこと》

- ・他にどのようなバリアがあるか、児童に考えてもらう。

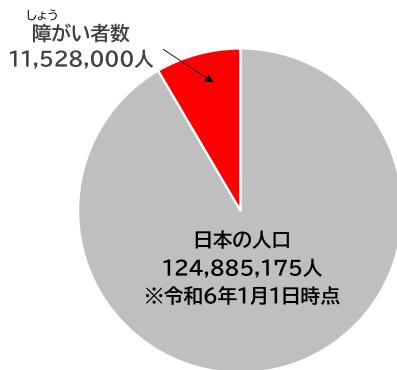
（例）

- ①物理的：手すりがない、スロープがない、エレベーターがない
- ②制度的：盲導犬を連れた人が飲食店で入店を断られる。食べられない物があっても食事を残してはいけない
- ③情報面：音が鳴らない信号、日本語しかないメニューや説明書
- ④意識上：障がい者はかわいそうと決めつける、視覚障がい者用誘導ブロック上に物を置く

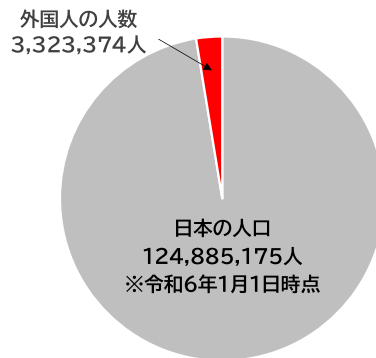
社会（世の中）のしくみ

社会(世の中)は多数の人たちが便利ならよい、という考えでつくられてきました。
つまり、多数ではない人にとっては、不便なことがたくさんあります。

日本の人口と障がい者数



日本の人口と外国人の人数



少ない人たちのことは考えなくてもいいのかなあ？

日本人は、日本にいたら多いほうだけど、世界の中では少ないほうだね。



※令和6年版「障害者白書」(内閣府)より ※住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数(総務省)

<話す内容>

・困りごとがある一つの理由として、社会（世の中）が目立った特性・個性のない「多数の人たち」が便利になるように作られてきたから、という考え方がある。

・だから、多数派に当てはまらない人（例として、障がい者や外国人）には不便なことが多い。

【ポイント】

・多数派の人たちだけが便利な社会（世の中）は、豊かな社会（世の中）ではないことを伝える。

3. まとめ

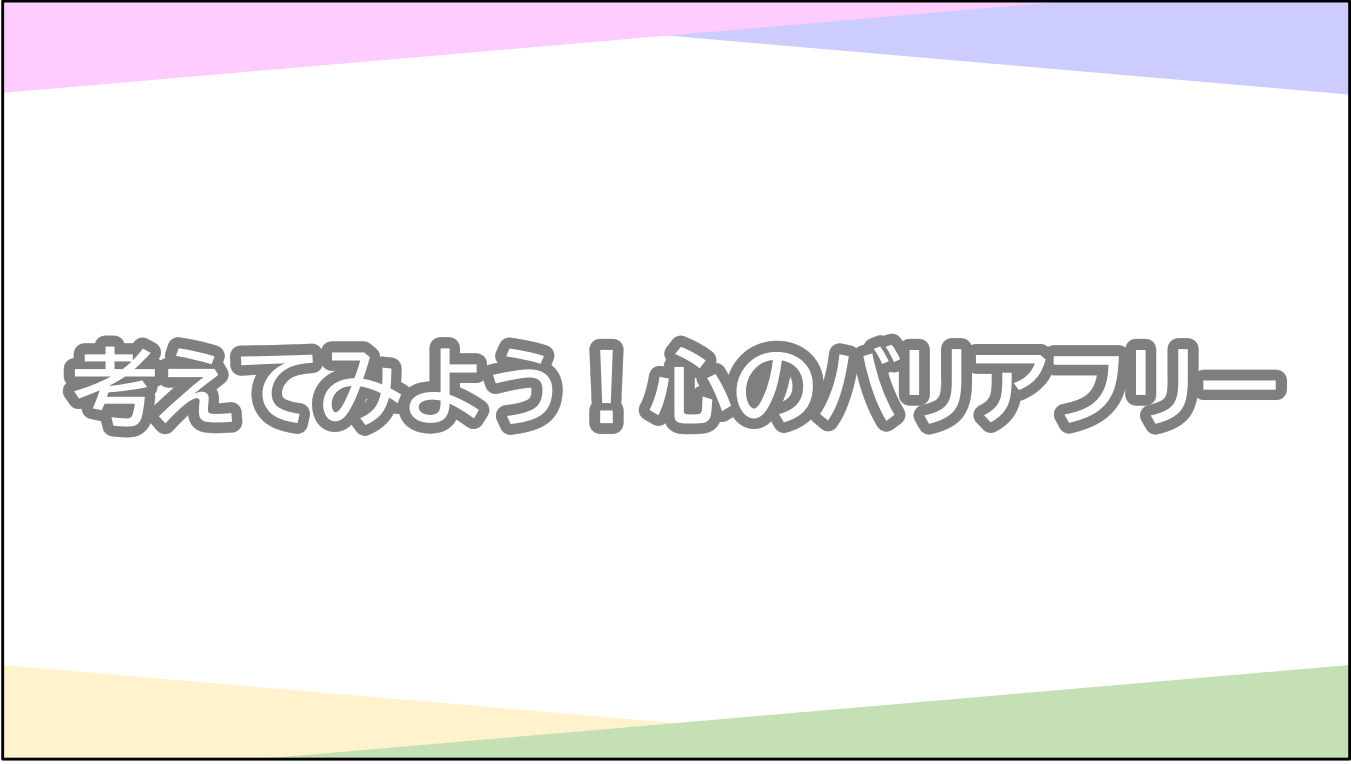
今日のまとめ

✓ 気持ちや考え方、身体とくせい こせいの特性・個性は一人一人ちがうから、
こま 困りごとこまも一人一人ちがう。

✓ こま 困りごとこまは人の特性・個性とくせい こせいと社会(世の中)がかけ合わさって生じる。

< 話す内容 >

授業のまとめをスライドに沿って説明する。



考えてみよう！心のバリアフリー

1. ^{きょうかん}共感する

～^{こま}困っている人の声を聞き、コミュニケーションの大切さを知る～

【 動画（4人） 】

しかくしょう
視覚障がい者

しんたいしょう
身体障がい者

外国人

子育てをしている人

< 動画の内容 >

- ・ 自身の特性について
- ・ 自身の特性ならではの社会的障壁について
- ・ コミュニケーションの大切さについて

【ポイント】

- ・ 児童が共感できるような場面の社会的障壁について話してもらう。
- ・ 困っている人に対して、一方的な思い込みで接するのではなく、コミュニケーションを取ることの大切さを話してもらう。
- ・ 困ったら、相手に伝える必要性を話してもらう。

そうぞう 2. 想像する

～こま困りごとをそうぞう想像し、コミュニケーションの大切さを知る～

そうぞう
バリアを想像する（１）

プリント

「どのような人が」、
「どのようなことでこま困るか」を考えてみましょう。

じゅぎょう
教室で授業を受けるとき・・・

どのような人が？

どのようなことでこま困る？



<回答例 1 >

- ・ どのような人が？（手をケガしている人）
- ・ どのようなことで困る？（ノートを書くことが難しい）

<回答例 2 >

- ・ どのような人が？（日本語が苦手なひと）
- ・ どのようなことで困る？（書いてあることや説明が分からない）

【ポイント】

- ・ 小学生が身近な状況において、さまざまなバリアがあることを想像する。

そうぞう
バリアを想像する（２）

プリント

「どのような人が」、
「どのようなことで^{こま}困るか」を考えてみましょう。

場面１ 給食^{きゅうしょく}を食べるとき



場面２ スーパーで買い物をするとき



■場面１

<回答例１>

- ・どのような人が？ （手や体を動かしにくい人）
- ・どのようなことで困るか （お箸をうまく使えない。お皿を持つのが難しい。）

<回答例２>

- ・どのような人が？ （目が見えにくい人）
- ・どのようなことで困るか （どの料理がどこにあるか分かりにくい。）

■場面２

<回答例１>

- ・どのような人が？ （車いすの人）
- ・どのようなことで困るか （高いところに陳列されている商品が取れない。買い物カゴを持って移動するのが大変。）

<回答例１>

- ・どのような人が？ （耳が聞こえにくい人）
- ・どのようなことで困るか （レジの人の説明（ポイントカードの案内や支払い方法等）が分からないことがある。）

【ポイント】

- ・小学生が身近な状況において、さまざまなバリアがあることを想像する。

3. コミュニケーションをとる

コミュニケーションをとる



問1. 車いすの人がこま困っていることはなんだろう。

問2. あなたならどうしますか。

<回答例>

- ・ 問1 :
 - ・ 雨の中、スロープをのぼることが難しい。
 - ・ 入口のドアが外開きになっていて、建物に入る時に邪魔になる。
 - ・ スロープの上（出入口前屋外側）のスペースが狭く、車いすが出入口前で止まるのが難しい。
 - ・ スロープの上りあがり部分に段差があり、一人では安全に入れなさそう。
 - ・ インターホンの設置位置が高くて、使用することができない。
- ・ 問2 :
 - ・ 「大丈夫ですか？」と声をかける。
 - ・ 「手伝いましょうか？」と聞いてから、車いすをゆっくり押す。
 - ・ ドアが邪魔にならないように、手で押さえてあげる。
 - ・ 「傘に入りませんか？」と声をかける。
 - ・ 「荷物を持ちましょうか？」と声をかける。
 - ・ 近くの先生や大人に「困っている人がいます」と伝える。
 - ・ 邪魔にならない場所で見守る。

【ポイント】

- ・ コミュニケーションを取って、相手の困りごとを確認することの大切さについて考える。
- ・ 車いすの人（困っている人）も周囲の人に伝えることの大切さについて考える。

4. バリアを減らす工夫

～身近なところに、バリアを減らす工夫がある～

バリアを減らす工夫（１）

ピクトグラム(図記号)とは・・・

日本語が分からない人や、小さい字が読みにくい人にも情報が伝わりやすい



<話す内容>

- ・社会（世の中）には、社会的障壁を減らす工夫がある。

- ・ピクトグラムは、日本語が分からない人や、小さい字が読みにくい人にも情報を伝えることができる。情報のバリアフリー例。

【ポイント】

- ・クイズ形式で児童に問いかける。

<正解>

左から、女性、男性、エレベーター、非常口

バリアを減らす工夫（２）

クイズ！

このピクトグラム(図記号)は、どのような意味でしょうか？



< 正解 >

- ・ 障がいのある人が使える設備

【ポイント】

- ・ 車いす使用者だけではなく、障がいのある人すべて。

バリアを減らす工夫（3）

クイズ！

いろいろな人が使いやすい水道は、どちらでしょうか？



< 正解 >

- ・ 右の方が使いやすい。物理的バリアフリーの例。

【ポイント】

- ・ なぜ左が使いにくいのかを問いかける。
- ・ 学校にも、バリアフリーの工夫がされている物があることを伝える。

バリアを減らす工夫（４）

クイズ！

きょうしつ

教室の工事をして、左の黒板から右の黒板に変わりました。

か

右の黒板は、いろいろな人が使いやすいように、ある工夫がされています。

くふう

それは何でしょうか？



< 正解 >

- ・ 使う人に合わせて、上下に動かすことができる。物理的バリアフリーの例。

バリアを減らす工夫（５）

クイズ！

シャンプーとボディソープ、見なくても^{くべつ}区別できる工夫がされています。
それは何でしょうか？



< 正解 >

・シャンプーのポンプ部分や容器側面には凹凸加工がされており、ボディソープのポンプ部分や容器側面には一本線の加工がされている。
触ることによりシャンプーとボディソープの区別することができる。

【ポイント】

・身近なところにも、バリアフリー（ユニバーサルデザイン）の工夫があることを伝える。

バリアを減らす工夫（6）

クイズ！

これは何に使うものでしょうか？

- ① お絵描きするためのボード
- ② 話せないときに
気持ちを伝える道具
- ③ ゲームのカード



神奈川県ホームページ「コミュニケーションボード（救急用・医療機関用・災害用）」
(<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/n7j/shuwa/board.html>) より引用

< 正解 >

- ②話せないときに気持ちを伝える道具
(コミュニケーションボード)

【ポイント】

- ・身近なところにも、バリアフリー（ユニバーサルデザイン）の工夫があることを伝える。
- ・「言葉がなくても伝える方法はいろいろある」ことを伝える。
- ・学校（保健室）以外にも病院でも使われていることを伝える。

バリアを減らす工夫（７）

クイズ！

ケガや病気、障がいなどの理由で、外出が難しい人がいます。

そのような人が、次の場面で参加するためには、どのような方法があるでしょうか？

- ・ 学校の授業
- ・ 会社の会議
- ・ ゲームのイベント
- ・ 工場見学



ヒント！ パソコンやスマホやタブレットを使います

< 正解 >

オンライン参加

（補足）

オンライン参加は、ケガや障がいによって移動が難しい人でもパソコン、スマホ、タブレットから様々なイベントなどに参加できるように工夫されている。

へ くふう バリアを減らす工夫（８）

しゅわ 手話

手や指の動き、表情などを組み合わせて
伝える言語です。

耳が不自由な人とコミュニケーションを
とることができます。

しゅわ れい
(手話が使われる場面の例)

- ・ニュース番組
ばんぐみ
- ・スポーツイベント
- ・病院
びょういん

しゅわ つた
手話で『ありがとう』を伝えてみよう！



< 内容 >

- ・手話通訳は、耳の聞こえない人にも手や指で様々な形を作って、伝えたいことを伝える手段。テレビのニュース番組などで使われている。

5. 行動や工夫でバリアは減らせる

しょう
～障がいの社会モデルを考える～

プリント

「あなたにできそうなことは？」、
「あると良いものは？工夫は？」を考えてみましょう。

授業のとき、黒板の字が見えにくい人がいる・・・

あなたにできそうなことは？

あると良いものは？工夫は？



■あなたにできそうなことは？

<回答例>

- ・自分のノートを見せてあげる
- ・「大丈夫？」と声をかける
- ・「どこが見えない？」と優しく聞く
- ・先生に「もう一回ゆっくり書いてください」と伝える
- ・隣で一緒に確認してあげる

■あると良いものは？工夫は？

<回答例>

- ・黒板の字を大きく書く
- ・大事なところに線や色分けする
- ・座席を前の方にする
- ・プロジェクターやスクリーンで大きく映す
- ・タブレットを使う

【ポイント】

- ・「自分に何ができるか」を考えることの大切さを学ぶ

行動や工夫でバリアは減らせる（２）

プリント

「あなたにできそうなことは？」、
「あると良いものは？工夫は？」を考えてみましょう。

場面３ きゅうしよく 給食のとき、手や足をケガしている人がいる



場面４ ながて スーパーで、セルフレジが苦手な人がいる



<場面３・回答例>

■あなたにできそうなことは？

- ・ 配膳を手伝う
- ・ 「大丈夫？手伝おうか？」と声をかける
- ・ 「どれがいる？」と聞いて持ってくる

■あると良いものは？工夫は？

- ・ 配膳カートを使う
- ・ おかずを取りやすい場所に並べる
- ・ 片手でも食べやすい食器を使う

<場面４・回答例>

■あなたにできそうなことは？

- ・ 有人レジに案内する
- ・ カゴを置く場所などを教える
- ・ 「やり方は分かりますか？」と声をかける

■あると良いものは？工夫は？

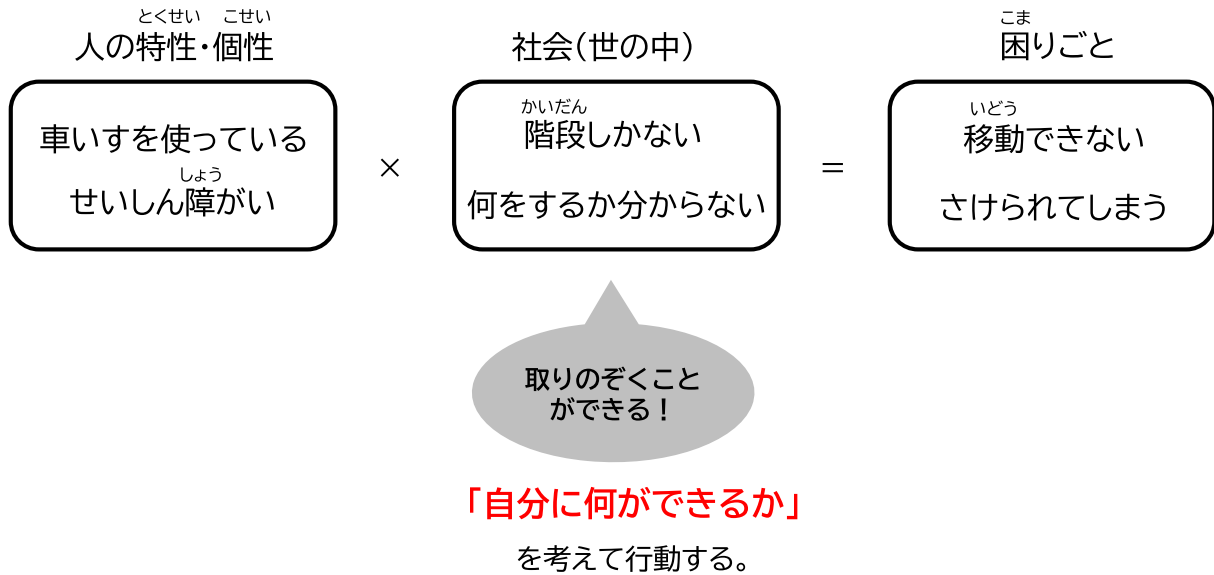
- ・ 画面の説明を大きく表示する
- ・ 音声案内があるレジ
- ・ セルフレジの近くに操作方法を案内してくれるスーパーの従業員がいる

【ポイント】

- ・ 困りごとは人によって違う。自分以外の人のことを知ろうとすることの大切さを学ぶ。
- ・ 「自分に何ができるか」を考えることの大切さを学ぶ。

6. まとめ

まとめ（１）



【ポイント】

- ・コミュニケーションをとる。困りごとを想像し、共感し、「自分に何ができるか」を考えて、行動に繋げることが重要である

「心のバリアフリー」とは

さまざま とくせい こせい
様々な心身の特性・個性や考え方を持つすべての人々が、
そうご りかい ささ
相互に理解を深めようとコミュニケーションをとり、支え合うこと



社会(世の中)に、あなたと同じ人は一人もいません。

気持ちや考え方、身体は一人一人ちがいます。

だから、お互い^{たが}に話し合^{ささ}って、分か^{ひつよう}り合おうとして、支え合うことが必要です。

【ポイント】

・特性・個性が人それぞれで、困りごと人それぞれ。他の人がどのような特性・個性を持っていて何に困っているのかは何も行動しなければ分からない。だからこそ、話し合^{ささ}って理解し合^{ひつよう}うことが大事であることを伝える

宿題

地^{たいふう}しんや台^{さいがい}風などの災害が起きたとき、学校がひなん所になることがあります。
さまざまな人が学校にひなんしてきたとき、どのようなことが起こるでしょうか。



<回答例>

①どのような人がひなんしてくるでしょうか？

- ・お年寄りの人
- ・小さい子ども連れの人
- ・車いすを使っている人
- ・外国から来て日本語があまり分からない人

②その人は、どのようなことに困るでしょうか？

- ・トイレが使いにくい
- ・階段や段差が移動しづらい
- ・日本語の説明が分からない
- ・体調が悪くても伝えにくい

③その困りごとを減らすために、どのような工夫があるとよいでしょうか？

- ・多目的トイレを使えるようにする
- ・スロープを作って、移動しやすくする
- ・案内の表示を大きくして分かりやすくする
- ・やさしい日本語や絵で説明する

④あなたにできそうなことは何でしょうか？

- ・「どこに行きますか？」と声をかける
- ・荷物を持つのを手伝う
- ・避難場所を案内する
- ・分からない人にゆっくり説明する